

## 令和6年上半期の水難事故発生状況（暫定値）

～ 前年より発生件数、罹災者数、死者数が減少 ～

	令和6年				令和5年				増 減			
	発生 件数 うち子	罹災者 総数 うち子	死者 うち子	行方不明 うち子	発生 件数 うち子	罹災者 総数 うち子	死者 うち子	行方不明 うち子	発生 件数 うち子	罹災者 総数 うち子	死者 うち子	行方不明 うち子
県民	23	28	10	0	23	34	11	0	0	-6	-1	0
観光客	2	3	0	0	2	2	1	0	0	1	-1	0
米軍人等	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
総数	49	55	17	0	52	89	25	0	-3	-34	-8	0
	4	5	0	0	5	13	1	0	-1	-8	-1	0
								増加率	-6%	-38%	-32%	0%

沖縄県内では、今年上半期、6月末現在の水難事故は、発生件数49件、罹災者55名、死者数17名、行方不明者0名（暫定値）となっています。

前年比で、発生件数で-3件、罹災者数で-34件、死者数で-8名の減少となっていますが、これから、夏本番に向けてマリレジャーシーズンも到来することから、依然として予断を許さない状況が続いています。

上半期の事故の特徴として、観光客はスノーケリング、ダイビング中に罹災する事故が多く、県民の事故は魚釣りやカイトサーフィン等のマリレジャー中に罹災するケースが目立っています。一人一人が水難事故を防止する対策として、マリレジャー時は必ずライフジャケットを着用し、単独では海に入らない、体調不良時は海に入らない。海の状況や気象・海象を必ず確認すること等を守って安全・安心にマリレジャーを行いましょう。

**自分の安全は自分で守ることを意識しましょう。**

### 海の日・那覇空港にて県警・海保と合同で広報活動を実施

OMS Bでは、7月15日の「海の日」にちなみ、本格的な夏休みシーズンに突入することから、去った26日（金）那覇空港国内線到着ロビーにおいて、県警・第11管区海上保安本部、沖縄コンベンションビューローと合同で、夏休み期間中における水難事故防止の広報活動を実施しました。離島・県外から到着した家族連れの観光客を中心にOMS B発行の「マリレジャー安全ガイドブック」「スノーケリング安全マニュアル」のパンフレットやトートバック等を配布しながら、沖縄旅行を安全・快適に過ごしてもらえるよう事故防止の呼びかけを行いました。



ちゅら海の安全・安心つくるゆいまーるの輪OMS B賛助会員募集中

※ 詳しくは、右のQRコードからOMS Bホームページ上で確認できます

